

令和4年度(2022年度)の耐震化事業の結果について

令和4年度に実施した公共建築物の耐震化事業等の結果は次のとおりです。

1 公共建築物の耐震化事業の状況

耐震改修工事(完了)(放課後子ども総合プラン施設整備事業)

施設名	所在地	診断結果 ^{※1} 上部構造評点 ^{※2}		備考
		診断時		
(仮称)おなり子ども家等 (旧図書館部分)	御成町18番35号	診断時	0.09	・木造 ・令和2年度 修正設計 ・令和3～4年度 耐震改修工事等
		補強設計 (修正設計)	1.34	

※1 診断結果は、各階・各方向について算出した指標の最低値(建物の代表値)を掲載

※2 上部構造評点:木造建築物の耐震性能を表す指標

2 耐震性能の指標について

上部構造評点とは

上部構造評点は、木造建築物の各階・各方向について、想定地震に対して必要な耐力と建築物が保有する耐力の比で表したものです。

上部構造評点が大きいくほど想定地震に対する安全性が高いと判断されます。

評点1.0が、建築基準法の求める大地震時性能を有しているかどうかの判定基準となり、1.0を下回れば、倒壊する可能性があります。